

令和7年度 串本古座高等学校 第2回学校運営協議会【11月18日(火)】
出席者:委員6名、教頭、事務長、地域協議会(3名) 計 11名参加

第2回学校運営協議会

開会・挨拶

○探究学習発表会(Kushimoto Creative Discussion)参観
(各委員さんが、それぞれ教室を回って参観する)

情報提供

1. 第1回運営協議会以降の取組について
 - ・学校が実施した大きな取組を学校評価シートに基づきながら報告
2. 今後の学校の取組について
 - ・年度末までの大きな行事・生徒募集に係る取り組み等を報告
3. 地域協議会より
 - ・地域協議会の今年度の活動方針と、今後の予定について報告

以上の説明に対する各委員の意見

<KCDについて>

- KCDを参観したが、単なる発表に終わらせない工夫が良かった。
- 議論が盛り上がる分科会もあれば、意見が出にくい分科会もあり、生徒も苦労していた。
- 議論や発言の中で、生徒を思いやる優しさ、しっかり発表しよう、意見を言おうという誠実さは伝わった。これからは探究をどのように深めていくか、そしてディスカッションをどうすれば深められ、有意義なものにできるかについて研究を進めてほしい。

<情報提供について>

- 学校として、素晴らしい取組をしてきている。今年度末まで、さらに、地道な取り組みを進めながら、どのような機会を作り生徒を鍛えるか、形作ってほしい。
- 今いる生徒をどう満足させるか、さらなる授業改善にも期待したい。
- 地域協議会も、情報発信していることは大変心強い。くろしお塾も大きな魅力である。
- 情報を伝えたいところに伝えられないこともあるかもしれない。大変もったいない。ぜひ、そのような場面においては、委員を活用してほしい。一緒に取り組ませてほしい。
- 地元から、いろいろなもの(警察署等)がなくなっている今、高校だけはなくさないでほしい。
- 高校だけで完結するのではなく、いろんな人を巻き込みながら、地域を巻き込みながら、地域とともにある学校の実現に向けて取り組んでほしい。
- KCDの大人版もぜひ実施したい。いろんな人を巻き込み、地域住民にも串本古座高校の頑張りを、素晴らしいを届ける機会をぜひ作ってほしい。